

第39回 青翔会

第11期 能楽(三役)研修
研修修了発表会

令和8年

3月24日 火

午後1時開演(正午開場) 全席指定

入場料金(全席指定)

正面/2,000円 脇正面/1,300円 中正面/1,000円

学生:脇正面/900円 中正面/700円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日

電話・インターネット予約開始/2月10日 午前10時より

窓口営業日/2月18日・21日・25日・28日、3月4日・14日・18日

※国立能楽堂チケット売場窓口・自動発券機は国立能楽堂主催公演日のみの営業(午前10時~午後6時)となります。

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

※字幕表示はありません。

National Noh Theatre March 2026

Presentation by trainee: March 24 (Tue.) 1 pm

Tickets: ¥1,000-¥2,000

On Sale: February 10 (Tue.) 10 am

National Theatre Ticket Centre

+81-3-3230-3000 (10:00-18:00 [JST])

https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

Individual subtitle monitors are not available.

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会 国立劇場養成所

国立能楽堂 JAPAN CULTURAL EXPO 20

小舞【和泉流】鐘の音

奥 悠輔 ⑫

地謡

三宅 近成
三宅 右矩
金田 弘明

舞囃子【金春流】竜田

シテ 雨宮 悠大 ⑩
笛 平野 史夏 ⑩
小鼓 曾和伊喜夫 ⑩
大鼓 中村 天海 ⑫
太鼓 澤田 晃良 ⑫

地謡

本田 布由樹
中村 昌弘

辻井 八郎
山中 一馬
本田 芳樹

舞囃子【喜多流】俊成忠度

シテ 狩野 祐一 ⑩
笛 寺田 林太郎 ⑩
小鼓 大倉 伶士郎 ⑩
大鼓 亀井 洋佑 ⑩

舞囃子【宝生流】唐船

シテ 渡邊 隆士 ⑩
笛 一噌 隆晴 ⑩
小鼓 岡本 はる奈 ⑧
大鼓 亀井 洋佑 ⑫
太鼓 手塚 光希 ⑫

地謡

田崎 甫
高橋 憲正

高橋 亘
今井 泰行
和久 莊太郎

狂言【大藏流】末広かり

シテ/果報者 木村 直樹 ⑪
アド/太郎冠者 小梶 直人
アド/すっぱ 吉田 信海
後見 大藏 彌太郎

◎研修生・研修修了者
※数字は研修の期
◎研究生

能 【観世流】石橋

前シテ/童子
後シテ/白獅子
ツレ/赤獅子
ワキ/寂照法師
アイ/仙人

久田 勘吉郎 ⑩
角 幸二郎
渡部 葵 ⑪
三宅 近成
鈴木 麻里 ⑪
飯田 清一
龜井 広忠
小寺 真佐人
観世 清和
観世 三郎太
坂口 貴信

地謡

田口 亮二
関根 祥丸
坂井 音晴
坂井 音隆

台後見

杉浦 悠一朗 ⑩
武田 祥照

武田 章志
木月 宣行

大獅子

第11期 能楽(三役)研修
研修修了発表会

第39回

青翔会

令和8年
3月24日(火)

午後1時開演
(正午開場、午後4時30分頃終演予定)

全席指定

※字幕表示はありません。

お願い

- 出演者などの変更の場合はご了承ください。
- 駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。
- 上演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源はお切りください。
- 上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

青翔会は、国立劇場養成所能楽(三役)研修生をはじめとする若手能楽師の技能研鑽のための公演です。次代を担う若手能楽師たちが、日頃の稽古の成果をご披露します。

また、第一期研修生(渡部葵「ワキ方宝生流」、鈴木麻里「笛方森田流」、木村直樹「狂言方大蔵流」)が、本年度をもって能楽(三役)研修を修了いたします。

皆様のあたたかいご声援をお待ち申し上げております。

小舞 鐘の音

主に「金の値」(黄金の値段)を訊いてくるよう言われた太郎冠者は、勘違いで寺の「鐘の音」を聞き比べてきてしまいました。太郎冠者が主の機嫌を直そうと謡い舞う部分を上演します。

舞囃子 竜田

竜田明神に参詣に来た僧を案内した巫女は竜田姫でした。やがて神殿から現れた竜田姫の神霊は、美しい竜田の紅葉を愛でて、「神楽」を舞います。

「神楽」は巫女や女体の神が舞う舞事です。竜田明神のご神体と言われる紅葉と、それを愛でる古歌を絡ませて、緩やかに舞われます。

舞囃子 俊成忠度

平忠度の遺品を届けられた藤原俊成は、平忠度を偲び、冥福を祈っています。そこに忠度の亡霊が現れ、自作歌が俊成の厚意によって千載和歌集に収められたことを感謝しつつ、「よみ人知らず」とされたことが心残りだと語ります。和歌の徳を語りながら、忠度の亡霊は修羅道の苦しみに苛まれます。しかし、梵天が自作の歌に感動し、その徳によって修羅の責苦を免れたと語り、消え失せるのです。

舞囃子 唐船

十三年に渡り九州に抑留された唐人・祖慶官人は、今や箱崎

狂言 末広がり

太郎冠者は果報者(富貴な者)から「末広がり」を都で買ってくるように命じられます。「末広がり」が扇のことだと知らない太郎冠者は、すっぱ(詐欺師)から言葉巧みに古傘を売りつけられてしまいます。帰宅した太郎冠者は主人に呆れられ、追い出されますが、すっぱから教わった囃子物を謡い囃すと……祝言性に溢れた、めでたい雰囲気をもった狂言です。

能 石橋

寂照法師は唐の清涼山を訪れ、石橋にたどり着きました。そこに少年が現れ、石橋は狭く長く、谷底は千丈の深さがあるの、簡単に渡れないと語ります。少年がここで待っていれば瑞兆が見られるだろうと言い姿を消すと、そこに文殊菩薩に仕える霊獣の獅子が二頭現れ、大輪の牡丹に戯れて勇壮に「獅子」を舞い、めでたく言祝ぎます。

獅子登場の「乱序」や、獅子の舞の場面など見どころが多く、各役にとって非常に大切な曲とされています。絢爛にして躍動感あふれる舞台をお楽しみください。

入場料金
(全席指定)

正面 2,000円 脇正面 1,300円 中正面 1,000円
学生: 脇正面 900円 中正面 700円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日

電話・インターネット予約開始 2月10日(火) 午前10時より
窓口営業日 2月18日・21日・25日・28日、3月4日・14日・18日
※国立能楽堂チケット売場窓口・自動発券機は国立能楽堂主催公演日のみの営業(午前10時～午後6時)となります。
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

電話

国立劇場 チケットセンター (午前10時～午後6時)
0570-07-9900 03-3230-3000 [一部IP電話等]

インターネット

国立劇場チケットセンター

検索

●プレイガイド=チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会



国立能楽堂

国立劇場養成所

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL. 03-3423-1331 (代)
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>



[交通のご案内]

- JR(中央・総武線) 千駄ヶ谷駅下車 徒歩5分
- 都営地下鉄(大江戸線) 国立競技場駅下車 A4出口 徒歩5分
- 東京メトロ(副都心線) 北参道駅下車 出口1・2 徒歩7分
- 都バス 早81(渋谷一早大正門) 千駄ヶ谷駅前下車 徒歩5分
- 黒77(目黒一参道) 千駄ヶ谷駅前下車 徒歩5分
- ハチバス 神宮の社ルート 国立能楽堂 下車すぐ



伝統芸能を未来につなぐ

くろごちゃんファンド(国立劇場基金)

～国立劇場各館の事業に 皆様のご支援をお願いいたします～

お問合せは ▶ TEL 03-3265-6719 [くろごちゃんファンド](#) 検索